

令和3年度

小清水中学校(小学校併設型)

ランドデザイン



### 【小中一貫で目指す子ども像】

- ①進んで学習に取り組み、学ぶ喜びを感じ、意欲に溢れる元気な児童生徒
- ②心豊かで思いやりの気持ちを持ち、仲良く学校生活を送る児童生徒
- ③心身ともに健康で、明るく、たくましい児童生徒
- ④自分の夢を持ち、実現に向け挑戦する児童生徒

### 【中学校 教育目標】

《総括目標》人間尊重の精神を根底に、日本人としての自覚を持ち、国際的視野に立って、社会の進展に貢献できる情操豊かで想像力に富む人間の育成

- ①よく考え、意欲的に学ぶ生徒
- ②明るく思いやりのある生徒
- ③ねばり強くとりくむ生徒
- ④たくましい身体をつくる生徒

### 【目指す学校像】：「誇り」と思える出会いの場

- ・生徒：将来を生きていくための力を育ててくれる学校
- ・保護者：安心して子供を預け、「共育」に参加できる学校
- ・地域：誇りを持てる、応援したくなる学校
- ・教師：自分の資質・能力を生かし、向上させることのできる学校

【目指す生徒像】：自らを高め、互いの良さを認め合う生徒（自分の可能性に挑戦する）

磨く『三つの心』 ①学ぶ心（知育） ②思いやる心（徳育） ③鍛える心（体育）

#### ①学ぶ心(知育)を磨く

- 個に応じた学習の進め方や支援を展開しながら、協同的な学びによる生徒主体の授業に取り組みます。
- 「わかる授業づくり」の提案や指導を行います。
  - ・1時間の「振り返り（言語化）」
  - ・複数の教員による指導（英語）
  - ・ICT機器の活用
- 「個の学びに合わせた学習」の提案を行います。
  - ・学習スタンダードで同じ指導を徹底する（小中一貫）
  - ・コグトレの実施 ・読む力の育成（朝読書）
  - ・職員全員での長期休業中の学習指導・テスト前の対策
  - ・「自主学习」の指導（わからない→わかる）
  - ・資格検定の推奨（英検：町の補助金、漢字・数学検定）
  - ・適切な教育支援（特別支援、個別の指導計画作成）
- 総合的な学習の時間を活用し、まとめる力や発表する力の発展的な育成を行います。
- ◆達成目標：授業が概ねわかる生徒（学校評価 85%）

#### ②思いやる心(徳育)を磨く

- いじめをゆるさず、互い（自分も相手も）を思いやる人間関係を育成します。また、小さな自己決定場面を増やします。
- 自己肯定感を高め、自分も相手も大切にします。
  - ・生徒が中心となる行事づくり
  - ・生徒会によるあいさつ運動
  - ・職員全体で行う道徳の授業
  - ・人権作文コンクールへの参加（3年）
- 生徒の悩みに向き合い、生徒相談や保護者懇談を充実させます。
  - ・Q-Uテスト（楽しい学校生活を送るためのアンケート）
  - ・計画的な教育相談（6月・10月）
  - ・いじめアンケートと情報の共有（小中一貫）
  - ・生活スタンダードで同じ指導を徹底する（小中一貫）
  - ・担任以外に多くの職員が関わる生徒指導
- ◆達成目標：学校に来るのが楽しいと感じる生徒  
：安心して学校生活を送る生徒（学校評価 85%）

#### ③鍛える心(体育)を磨く

- 周囲と関わりながら、自分を伸ばしたり、律することのできる生徒を育成します。
- キャリア教育を通し、将来への夢を膨らませます。
  - ・総合的な学習の時間（大人セッション：2・3年）
  - ・地域の農産物を活用した総合での食育（1・2年）
  - ・校外活動（1年：登山遠足、2年：宿泊研修、3年：修学旅行）
- 心や体を鍛える活動を実践します。
  - ・地域の特性を生かしたスポーツ（スキー、パークゴルフ、カーリング）
  - ・生活リズムチェックシートの活用（起床・就寝、TV・勉強時間等）
  - ・小学校栄養教諭の食育の授業
  - ・町民マラソン大会への参加（全校で参加）
  - ・部活動外部指導者の活用（バレー、サッカー、スケート）
  - ・体育祭3チーム制
- ◆達成目標：学校生活に満足している生徒（学校評価 85%）

コミュニティスクール（学校運営委員会）、学習支援ボランティア（本気出すぞー）、総合的な学習の時間における外部講師（大人セッション、職業体験）